

令和元年度第2回

睦沢町総合教育会議議事録



睦 沢 町

令和元年度第2回睦沢町総合教育会議 議事録

1. 日 時 令和元年11月28日(木)  
開会 13時30分 閉会 15時20分
2. 会 場 睦沢町役場 3階 308会議室
3. 出席者 睦沢町長 市原 武  
睦沢町教育委員会 教育長 今井 富雄  
教育委員 飯塚 史美代  
教育委員 佐藤 秀文  
教育委員 久我 哲也  
教育委員 藤原 雪枝
- (事務局関係)
- 総務課長 鈴木 庄一  
総務課主査(総務班長) 池澤 竜二  
教育課長(歴史民俗資料館長) 中村 年孝  
教育課主幹 久我 英治  
教育課副課長(中央公民館長) 小高 俊一  
教育課主査(学校教育班長) 芝崎 洋一
4. 議 題 (1) 令和2年度睦沢町教育予算に関する要望について  
(2) 睦沢町いじめ防止基本方針について  
(3) 第2期睦沢町教育振興基本計画について  
(4) その他
5. 傍聴人 なし

【 13時30分 開会 】

**久我主幹** 本日は大変お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。  
ただいまより、令和元年度第2回睦沢町総合教育会議を行います。  
進行は、教育委員会教育課 久我が務めさせていただきます。

始めに、市原町長からご挨拶をいただきます。よろしくお願いいいたします。

**市原町長** こんにちは、足もとの悪い中、冬を思わせる寒さでございますがお集まりを頂きましてありがとうございます。先程、教育予算要望の提出がございました。少ない財源でございますので、メリハリのついた予算の執行をもって期待に応えたいと考えています。いろいろと御指導をお願いします。

本日は、総合教育会議ということで、教育委員会と協議を重ねてより良い睦沢教育を目指していきたいと考えています。また、睦沢小学校が2年目を迎えており、私の耳に入ってくる話では、一緒になって良かったと聞いています。教育委員会の努力が実ったと思っています。現在、小中学校校舎の老朽化が指摘されていますが、議会に校舎を建設するにはどのような形が良いのか。一体型が良いのか。今まで通り別々で良いのか。投げかけをさせていただきました。9月議会頃を目途にお願いをしたところ、10月に入り各議員の意見をまとめた報告をいただきました。結果的には、一体型での校舎整備が良いとの意見をいただきました。何人かは別々が良いとの意見もあったようでございますが、半数以上が一体型で整備した方が良いとのことでした。町では、大学の先生を2人入れた委員会の中で、住民の意見を取り入れ最終決定をしていきたいと考えています。一体型をどのような形にするのかを内部で決めて、それを有識者に意見を伺っていきたいと考えています。最終的には、どこに建設するのかが一番の問題になってくると考えています。まずは、一体型が良いということであれば、次には、義務教育学校が良いのかどうか決定していかなければと思っているところでございます。場所の問題もでございますので、なるべく早く委員会を立ち上げさせていただきました。耐震等の当面の問題はクリアしてございますが、早めに結論を出して、皆さんで一つになって新しい学校を目指していけたら良いのかなと思っていますところでございます。義務教育学校については、教育委員会での方向性をだしてもらおう形になると思います。町としては、どのような形になっても対応で

きるような箱を用意し、場所をどこにするのかを協議していききたいなと思っています。よろしくをお願いします。

**久我主幹** ありがとうございました。

続きまして、今井教育長からご挨拶申し上げます。

**今井教育長** 第2回目の総合教育会議にあたりまして、先程は、令和2年度睦沢町教育予算に関する要望書を提出させていただきました。教育は、未来への先行投資と言われてはいますが、本町においても睦沢教育振興のために教育環境条件整備に予算を配分していただきありがとうございます。新しい学習指導要領に基づく、教育がスタートする来年度は、指導書等の購入と共に園小中一貫教育の学びがスタートいたしますので、ソフト面・ハード面での充実をさせたいと考えていますので、予算を要求させていただきました。また、本日ですが、町や教育委員会に求められているいじめ防止対策協議会の設置を含めた「睦沢町いじめ防止基本方針」を改訂して、町と共通認識の基に取り組んでいきたいと考えていますので提案をさせていただきます。また、新しい教育大綱の精神をふまえた2024年度までの5年間の睦沢町の教育の方向性を示します第2期睦沢町教育振興基本計画（案）を提案させていただきます。来年度から始まります睦沢町園小中一貫教育校の推進や予測のつかない社会に対応する知・徳・体の育成や教育環境の整備を始とする学校教育に関わる施策から家庭教育、あらゆる年齢層に対する施策等を示したものでございます。新しい教育委員会制度の基で総合教育会議も5年目となりますが、今回も十分な協議を行い睦沢教育の振興を図っていききたいと考えています。よろしくをお願いします。

**久我主幹** 続きまして、本日の出席者の紹介となりますが、資料の名簿をご覧ください、この名簿をもって代えさせていただきます。

それでは、本日の議事に移ります。議事の進行につきましては、睦沢町総合教育会議設置要綱第4条により、市原町長にお願いいたします。

よろしくをお願いいたします。

**市原町長** それでは、議事進行をさせていただきます。

議題（1）令和2年度睦沢町教育予算に関する要望について、事務局の説明をお願いします。

**中村課長** 令和2年度教育予算についてご説明いたします。令和2年度の予算の要旨といたしましては、園小中一貫教育校開校により、切れ目のない継続した教育支援の中で、一人ひとりに配慮した、きめ細やかな指導により学力の向上を図ること。地域も学校運営に参画できる仕組みとなる学校運営協議会を中学校まで拡充し、地域教育協議会との連携による魅力ある学校づくりを実現すること。青少年の健全育成ほか、幅広い生涯学習の振興を行うことを盛り込んでおり、今月の教育委員会議においてもご説明し、本日、市原町長へ要望書をお渡しいたしました。市原町長には、予算配分について、ご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

**市原町長** 事務局の説明が終わりました。それでは、皆様から意見などありましたら、ご発言をいただきたいと思えます。

**佐藤委員** 現在でも町独自に雇用していただいております学校職員を各学校に配置していただきまして、大変たすかっているところがございます。次年度以降も、引き続き外国語指導助手、学習支援員等の継続配置とこども園の正規職員の配置をお願いしたいと思えます。

**市原町長** 継続できるようにしたいと考えています。総務課長から補足がありましたらお願いします。

**鈴木課長** 要望を受け賜っていますが、町としては予算の方針を示させていただいております。必要などころには予算を付けますが、削減ができるところや見直しができるところは、スクラップアンドビルドの考えにより対応させていただきます。よろしく申し上げます。

**市原町長** 他にいかがですか。

**飯塚委員** 先日、学校訪問をさせていただいた際に落ち着きのない児童が低学年において先生が大変に思えましたので、特別支援教育支援員や学習支援員の引き続きの継続配置をお願いしたいです。それと、漢字検定・英語検定の引き続きの補助もお願いします。

**市原町長** 小学校、中学校で毎年、講話をさせていただいております。町がどのような方向を向いているかを子供たちと共通理解をできたら良いなと考えていますし、子供たちがどういう町になってほしいか伺えたらと思っている中で、先日、睦沢小学校の阿部倉校長と講話の打合せにおいて、これからの子供は、

英語を身につけてもらいたいとので、英語で発表するとのこと。私が理解できるか心配になりましたが、普段からの教育が大きいと思っています。世界を見て活躍する人材に育ててもらいと考えています。私が子供たちにお話をさせていただくのが、睦沢町に残ってもらいたいのではなく、優秀な子供は出て行ってもらい、中で頑張っている子供は残ってもらい、他から睦沢町が良い方は来てもらい、あるいは、外に出て頑張っていた方が睦沢町に戻ってきていただければと思っています。久我委員のように地元で力を発揮したいと思ってくれる方が大事なのかなと考えています。少子化が進む中で田舎の良さをわかっていただく発信も必要だと思っています。英語教育は、大事だと捉えています。他にいかがでしょうか。

**藤原委員** 安全で快適な学習環境のところですが、新しい学校を早く希望するところでございますが、今いる生徒にとっては、今ある学校となりますので、雨漏りをする箇所もありますので、安全を考えまして修繕を要望したいです。それと、コミュニティ・スクールの拡充についても、子育てをしている中で孤立することによる虐待や子育ての悩みを地域とともに取り組んでいくことが必要だと思います。

**市原町長** コミュニティ・スクールを小学校から中学校に拡充をしていくと伺っていますし、郡の教育委員会の団体から町村会に対して、いじめ等をカバーする施設を郡市で設置できないかとの提案をうけております。首長によっては、総合教育会議で話を一つも聞いていないのにいきなり話があるのもどうなのかなとの話もございました。一つの町だけでは、解決できないところもございます。町内1校の学校になってしまいますと、どこにもいけなくなってしまう。茂原市は、何校もございますが、町村は、財政的な問題もありますので共同設置が良いのか。あるいは、それぞれの町村での設置が良いのかを教育委員会と意見を交わしながら考えていきたいと思っています。他にございますか。

**佐藤委員** 町民の生涯学習活動を盛んにしていきたいところでございます。その拠点で中央公民館、ゆうあい館、資料館等でございますが、建物の設備が痛んできているところがございます。町民の活発で快適な活動の為に建物の改修や修繕等をお願いしたいところがございます。

**市原町長** 先程の総務課長から説明がありましたが、限られた財源をどこに充てていくかでございます。資料館は、他町村からも良く活用していると評価をいただいております。学芸員が定年退職を迎えています。若い学芸員を採用させていただきました。生涯学習についても、注ぐ力を落とすことなく継続して向かっていきたいと考えています。施設の状況についても、把握していますので財源のゆるす範囲で優先順位をつけて対応してまいりたいと思います。他にございますか。

**久我委員** 私は、28歳のときに睦沢町に戻ってきまして50歳になりました。22年間、歯科医を行っています。私が50歳で、睦沢歯科の先生が52歳で、睦沢診療所の大川先生は、院長を鹿間先生に譲られています。その鹿間先生は、50代半ば位でございます。そう考えた時に医療を継承していく方が睦沢町からでてこないといくと過疎が進む開業する方が少なくなってきました。この後、20年から30年経った時に今と同じようにできているかと考えた時に同じようにできていないと思います。35歳で開業するには、今の15歳位の子供に教育していないといけないので、才能開発教育を今の小学生に対して行い睦沢町の将来を託していかないといけないと思います。医療がなくなると人がこないので切実な問題として捉えていただきたい。

**市原町長** 今年は、小学校で半日の講話時間をいただきましたので、現地視察を兼ねながら行いますが、久我委員の意見のとおりだと思いますので、今の子供たちが大人になってこの町で医者を目指すことについて、私の口から直接伝えさせていただきたいと思います。

他にございますか。無いようでしたら、次の議題に進めさせていただきます。

(2) 睦沢町いじめ防止基本方針について、説明をお願いします。

**中村課長** 睦沢町いじめ防止基本方針については、平成25年6月に公布され、同年9月から施行されました「いじめ防止対策推進法」でございますが、法律の施行後3年が経過し、この法律が見直され新たに「いじめの重大事態の調査に関するガイドライン」が策定され、ガイドラインに基づき、睦沢町においても改正をするもので、この度の改正のポイントとして、1点目といたしまして、いじめの認知についてですが、「けんか」がいじめの定義から外されていましたが、けんかやふざけ合いであっても心の苦痛を感じた場合は「い

じめ」となります。2点目といたしまして、いじめに関する学校評価についてですが、学校のいじめに対する取り組みの実施状況を評価する項目を設定することになりました。3点目といたしまして、いじめの解消についてですが、いじめは簡単な謝罪では済まなく心理的苦痛の状態の期間が3ヶ月を目安として被害児童生徒本人及びその保護者に対し、面談等により確認することになります。4点目といたしまして、学校のいじめ対策組織についてですが、いじめ情報を得ていながら校内の対策組織等に報告をしない場合は違反となり、組織を設置しいじめ情報の共有を図ることになります。5点目といたしまして、いじめの防止等に関する措置についてですが、特別な拝領要する子供の共有となり、例えば、発達生涯、片親、国際結婚の保護者、災害等の被災などの世帯情報が含まれます。また、重大事態を把握する対処については、被害者・保護者に対する調査方針の説明が盛り込まれました。いじめ問題については、学校だけでなく、町も教育委員会も共同して取り組まなければならないことから、町と共有して進めていきたいと考えています。説明は以上です。ご承認を賜りますようお願い申し上げます。

**市原町長** ただいま、睦沢町いじめ防止基本方針についての説明がありました。委員の皆様から、ご意見などありましたら、ご発言ください。

**今井教育長** 本町では、幸いにして重大事態の発生、または、恐れがあると認められケースはありませんが、遑ってこの基本方針の改正をさせていただきまして、しっかりと取り組んでいく必要があると思います。教育振興基本計画の中でも話をさせていただくつもりでございましたけれども、重点施策8の中で、今までも設定をしていましたが、毎月10日を「いじめゼロの日」と定めて、校内そして、地域も含めて周知してほしいと考えています。また、まだ設置をしていませんが、弁護士、保護者の代表や民生児童委員、相談員といった方々を含めていじめに限らず、生徒指導等の問題に対する会議を作りまして、備えていきたい。不登校の問題も入りますが、事案を検討しあう会議を持ちたいと思っています。教育委員会としては、予防も含めて対策をとっていきたいと考えているところでございます。全体で取り組む体制を立ち上げたいと思っています。

**市原町長** 毎月10日を「いじめゼロの日」ということで、素晴らしい取り組みだと



思います。話は変わりますが、災害が多く発生しています。毎月5日を防災の日ということで、意識の醸成を図ろうとしています。意識付けを図ることは、非常に効果的だと思います。他にございますか。

**久我委員** テレビで話題になっていましたが、教師の中での「いじめ」は、あるのですか。把握しているのですか。以前、中学校の校長に「ある」と聞いたことがございます。

**久我指導主事** 校長園長会議の中でも話を聞いていませんし、園小中に授業参観に訪問した際にも、様子はみられません。報告もございませんので、ないものと思っています。

**市原町長** 体調の悪い先生がいました時期に、いじめがあったとの話がございしますが、人事異動を含めて対処できたと認識しています。起伏の激しくなった際に、発散先が若い先生になってしまった時期がありました。

**久我委員** いじめをする側は、社会になじめない人が、自分がいじめの対象になる可能性がある人が抑止としていじめする傾向が多いかなと思いますので、いじめている側の社会的背景を認識していけるようなことができるとうまいなと思います。情報として拾い上げないといけないので、抑止力としてのアンケートを続けていくことであり、アンケートの内容が重要だと思います。

**市原町長** 役場の職員には、心の問題もございしますので、アンケートを毎年行っています。

**鈴木課長** ストレスチェックを実施しています。それと、年3回、課長が面接を行っています。業務上の目標申告と同時に、体調や家庭の事情を含めて話を聞いています。問題がある場合には、副町長にまで上げています。職員のストレスチェックの状況もなかなか改善をしていなく、難しい状況もございします。

**市原町長** 学校では、何か実施しているのですか。

**久我指導主事** 現在のところ、ストレスチェックという形では行っていません。今後は、考えていく必要があるのかなと思っています。

**藤原委員** 人間社会ですので、どうしても合わない人が入ることがありますので、学校には、スクールカウンセラーを配置していただいておりますが、先生は、保護者対応もあり、授業に集中できない場合もございしますのでスクールソーシャルワーカーといった専門的な相談にのっていただける方の配置も必要なのかな

と思います。

**市原町長** 町では、一般町民を対象に相談する機会を設けています。不思議なことで、近くの方に相談すると知られてしまうと思い、町内の方でない方に相談するほうが良いとのことをございます。町では、いのちの相談員を部屋に配置し、直接の電話を受ける体制を整えています。他にございますか。

**飯塚委員** 福祉大会で福祉作文を読ませていただきました。その中で、いじめの作文があり、その子は、自分なりに判断をして正しい行いをしていました。学校側では、適切な指導をしていると思いますが、身近にいる保護者が責任を持って役割を理解して対応できればと感じました。

**久我委員** 子供は、0か100の選択肢しか選べないので、学校に行くか、学校に行かないかしか選択肢がございませので、学校に行けなくなってしまうと不登校になってしまいますので、将来に社会に適応できなくなってしまうので、家をでて学校に行っている環境を作りたいと思います。教室に行くと嫌いな生徒や先生がいますが、好きな先生であれば行きたいとなりますので、学校側で配慮をすることで家から出すことができます。そのような場所をつくってあげながら、家庭と問題解決をしていくようにしてもらいたい。

**市原町長** 学校では、保健室がそのような場所になっているのかなと感じます。しかしながら、親が気づいていない場合がございます。いろいろな形がございませので、その子にあった形を見つけてあげて、親に対してもカウンセリングしてあげることが大切だと思います。早めに対処できれば、良いのかなと思います。

**久我委員** これからの教育は難しいと思いますので、戦争を行っている時は、洗脳していく教育で昭和の時代は、経済を世界レベルに上げていくことで一丸となっていました。今は成熟していますので、どのように夢をみさせていくのか。今後、なくなる職業と残る職業がわかっていますので、なくなる職業を目指している場合の対応もございませので難しいです。

**市原町長** 教育委員が様々の立場の方になっていただき会議ができ、多方面から意見を伺えるので良いと感じています。持続可能な目標を持ちながら取り組んでいます。

**今井教育長** 才能開発教育「睦沢未来塾」は、秘められた才能を開花するわけですか

ら、学校教育だけでなく、社会全体で考え、体験させることで隠れた能力を見出す教育をしたいと思っています。

**藤原委員** 先日、小学校の狂言教室を拝見させていただきました。昔からの伝統芸能に触れさせていただきましたが、稲作体験等の体験授業がございますので、いろいろなことに触れさせることでいじめとがなくなり、わくわくした学校生活を楽しめると思います。

**市原町長** 昔は、みんなが同じ方向を向いていましたが、これからは、多様性が求められています。資料館の事業で5人から10人しか集まらずやる必要があるのかとの話がありましたが、これからは、多様な事を経験しながらやりたい事を選ぶように持っていかなければいけないのかなと思います。子供たちに講話を行うのは、睦沢町に未来があると思えるようにしたいと考えています。他にございますか。無いようでしたら、次の議題に進めさせていただきます。

(3) 第2期睦沢町教育振興基本計画について、説明をお願いします。

**中村課長** 第2期睦沢町教育振興基本計画については、教育委員協議会で内容について検討をしております。また、事前に町長にも説明させていただいておりますことから、計画の概要版で説明をさせていただきます。説明の後で、意見交換をお願いしたいと思います。まず、1として、第1期の2015年度から2019年度の5年間の取組の成果と課題をまとめました。第1期計画では、確かな学力と自立する力の育成を始め、ここに記載しております5つの基本目標に基づく21の重点施策、そして重点施策に掲げた123の取組を検証しております。次に、2といたしまして、第2期の基本計画に掲載予定とありますが、この6点を基軸に教育をめぐる現状と今後の課題を盛り込ませていただきました。1点目は、人口構造の変化、2点目は、0歳から15歳まで切れ目のない教育支援の実現、3点目は、急速な技術革新とグローバル化の進展、4点目は、子供・家庭・地域の状況変化、5点目は、学校現場における業務の適正化、最後に人生100年時代を見据えた生涯学習・運動・スポーツの推進でございます。3といたしまして、今後取り組むべき主な教育課題として、1点目として、睦沢町園小中一貫教育の推進、2点目として、予測つかない社会の変化に対応するための知・徳・体の育成と環境整備、3点目として、職場や地域社会で多様な人々と連携・協働する力の育

成、4点目として、多様なニーズに対応した教育機会の提供、5点目として、家庭教育の支援、学校・家庭・地域の連携・協働について基本目標や重点施策とさせていただきます。次に、4といたしまして睦沢教育の目指す教育の方向性、本年度第1回目の総合教育会議において策定いたしました第二次の教育大綱を掲げています。基本理念を「郷土を誇りに思う心と 人間力・社会力の育成と生涯にわたる幅広い学びの推進」として、理念の実現に向けて各施策の推進にあたり共通する3つの視点を策定いたしました。次に5といたしまして、2030年を見据えた具体的な施策として、今回の計画は、6つの基本目標と23の重点施策を掲げさせていただきます。基本目標1から3については、主に子どもに関する施策、基本目標4・5については、子どもを取り巻く環境に関する施策、基本目標6については、あらゆる年齢層に対する施策として重点施策23それぞれに指標を設けています。本日の会議において、皆さまの承認を得られましたら、来月中旬からパブリックコメントを実施いたします。そして、本年度末に本計画が完成の予定でございます。以上で説明を終わらせていただきます。

**市原町長** ただいま、第2期睦沢町教育振興基本計画についての説明がありました。皆さまから、ご意見などありましたら、ご発言ください。

**佐藤委員** 今後、教育は難しくなるとの話がございましたが、来年以降の5年間の計画でございますが、園小中一貫教育が中心となって進んでいくと思っております。来年の4月から始まりますが、全ての面で今までと大きく変わるということでは、ございませんので町民や町外の方にも実施の状況がわかりやすくアピールしていけたら良いのではないかと。特にこども園と小学校、小学校と中学校、場合によって中学校とこども園の接続部分での総合教育の様子、あるいは、普段の教育活動での交流等をわかりやすくみせて理解を得ていくことが大事だと思います。

**市原町長** 教育の内容が根底から変わるわけでないので、接続部分をスムーズにしていくということですが、できれば一体的な学校を考える上で現場の先生方に実際に実施している学校を見に行ってもらいたいと考えています。現場の先生の意見をもらいながら決めていきたいと思っております。

子供たちの学力評価の部分で目標値を変えた話がありましたが、細かいこ

とでも何かありましたらお願いします。

**久我委員** 瑞沢小学校と土睦小学校が一緒になりましたが、瑞沢小学校は、県平均を上回っていたと思いますが、それは、一人ひとりに教師が向き合っていたからだと思います。そこで、土睦小学校と一緒にあって良い影響がありながらどちらの方向にながされていくのかをみていかないといけないと思います。

**今井教育長** 今年は、全国を上回りましたが、その学年でしか判断をしていなく追跡をしていませんので、今後は検討をします。

**久我委員** 園小中一貫を進めていくので、中学3年生は、15歳下の子供とふれあっている状況になります。0歳が15歳になったときには、その子は、30歳になっていますので、その過程で高校受験もあり、大学受験もございます。自分が希望した経過をたどった方を追いかけていき、指導させる機会が作れるのかなと思います。現在、水戸地裁に勤務している長生高校に入学し、千葉大学法学部に入学し勉強を頑張り、東大の大学院に入学し努力を続けている方がいます。そのような方を呼べるなら呼んで経過を話してもらいたい。

**市原町長** 身近な方の話が良いと思います。他にいかがですか。

**飯塚委員** 生涯学習の部分で、高齢者と接する機会がございます。以前は、家族が進めるから町の事業に参加していた方が多かったのですが、最近では自分で申込む方が多く、とても健康に気を遣っています。家族に迷惑をかけたくないから参加しているというお話を聞きますので、身近でできるような環境を作ってもらいたいです。

**市原町長** 町では、健康長寿のまちづくりを進めていますが、大学の先生の話によりますと、黙っていてもやる方が3割程度で7割が無関心です。その7割のうち3割は、まったく無関心ですが、その残りの方は、動機付けがあればそちらに向けることができると話しています。私としては、知らず知らずのうちに引き込まれていくことを考えています。いろいろなことができる形を考えたいと思います。

**藤原委員** 子供の頃から自然に遊べるのが大事だと思います。気軽に遊ぶには、学校の施設も活用できると思います。

**市原町長** 現在、福祉で学童保育を所管していますが、福祉センターから小学校の空き教室に移り行っています。保護者のニーズが少し変わってきていて、

宿題やわからないことを教えてもらったりできると良いし、その時間にスポーツをやりたい子供は、できると良いというニーズがでてきました。移動しないでできますので、その時間をうまく活用したいと考えています。福祉では、親がみられないから預かっていますが、0歳から15歳までの一貫した教育をする上で教育委員会が所管して小学校との連携できるのではないかと検討をさせていただいております。新しい学校がどこになるかわかりませんが、安全面を考えると全児童をスクールバスに乗せても良いのかなと思いますが、その代わりに業間体育や放課後に身体を動かせる方法があれば良いと考えています。また、道の駅でも広場があり、ヘリポートにもなりますが、普段は子供たちも遊べます。なるべく様々な場所にいろいろな事ができる場を作りたいと考えています。

**今井教育長** この5年間で保護者も含めて地域の方々の感覚も変わってきています。生きがいを持っている子供たちに教育していきたいと思っています。

**市原町長** これからは、今ある職業がなくなってしまう、新しい職業が変わってくるといわれています。ロボットに代わってだけでなく、人間でなければできない仕事もあると考えています。そうしますと、柔軟な子供に教育をしていかなければならないと思います。教育の質がその子の生活の質が変わっていくと思われま。教育を受けないと貧困につながりやすいといわれていますので、教育は非常に大きいと思います。

**久我委員** 自分が信じている事がぶれないようにしていけないといけません。いろいろな誘惑があります。

**市原町長** どこの高校であっても、その中に生徒会長をやる子もいますので階層が違って必ずでてくる子がいます。自分の意識がないといけないと思います。応援してあげられる土台を作れる場所になれば良いのかなと思います。

**今井教育長** 全国学力・学習状況調査で、県平均を超えている小学校6年生の数は、65.9パーセントで6割の子供は超えています。100点の子と0点の子がいますと、平均が50点となってしまいますので、一人ひとりをみていくように発想を変えました。自分の気持ちをはっきり言える思考能力やコミュニケーション能力が生きて行くために必要ですが、91.4パーセントの小中学生ができていますと自己認識しています。

これが、100パーセントになる目標を設定いたしました。人間力・社会力をもった自ら一步を踏み出せる子を育てることだと思っています。

**市原町長** 他に何かございますか。無いようでしたら、ご承認をいただくということでもよろしいでしょうか。次に進めさせていただきます。

(4) その他について、皆さまから何かございますか。

**藤原委員** オリンピックを迎えて一宮町が大会会場となり治安の問題がでてくると思いますが、近隣市町村とあわせて子供を巻き込んだ事件や事故がないように体制をお願いします。

**市原町長** 一宮町では、24時間営業しているコンビニに仕事が終わってからや朝早くにサーファーが来ています。睦沢町でも、道の駅がありますので、パトカーで巡回してもらっていますが、警察と協議してまいります。また、大会期間中に事故や事件が起こる可能性もあり、選手だけでなく応援に来た方も考えられますので消防で大会期間中は、会場に救急車を常駐する予定となっています。オリンピックの組織委員会からの養成があり、対応をとることになっています。他になにかございますか。

**久我委員** オリンピックで人が来ますが、睦沢町には宿泊施設がございません。民泊がおこなわれる場合は、把握できるのですか。

**市原町長** 保健所で確認できます。今は、さぬきファームがキャンプ場を予定していますが、保健所の許可がでていません。それから、キット瑞沢が宿泊を開始しています。それから、大谷木のS o uで1組の限定で宿泊できます。岩井でもキャンプ施設をやりたいとの話を聞いています。他にございますか。無いようですので、終了させていただきます。

それでは、議事がすべて終了しましたので、議長をおりさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

**久我主幹** ありがとうございました。以上をもちまして令和元年度第2回睦沢町総合教育会議を終了いたします。お疲れ様でした。

【 15時22分 閉会 】